

# 八女中・八女高同窓会関東支部便り

## <2025年5月号>

### 【第94回関東支部総会・懇親会開催】

日時:2025年5月11日(日) 場所:千代田区一ツ橋「喜山倶楽部」

出席者:183名(来賓3名+高10回生~高65回生180名)

#### ●第一部 総会の部

全員黙祷の後、支部長挨拶では本年度・来年度世話役の高48回生・高49回生と、本日の運営を支援して頂いた高33回生~高47回生の有志の皆様を労い、御礼の言葉を申し上げます。また、建造物の一部が『国の有形文化財』に指定された水田天満宮の宮司であり同窓会会長でもある宮原恭盛様と、『福岡県地域文化功労賞』を受賞された“人生史サークル「黄櫨」の会”の代表世話人である高15回生東邦次郎様を紹介し、お祝いの言葉を申し上げます。また、近年の同窓会運営を取り巻く環境の変化や厳しさを説明の上、会員の皆様へ継続的なご協力もお願い致しました。

引き続き“役員・当番幹事全員紹介”“会計報告”“支部の活動報告”を行い、休憩を挟み第二部に入りました。

#### ●第二部 懇親会の部

来賓三名のご紹介の後、来賓代表として宮原恭盛同窓会会長、山口隆嗣校長にご挨拶頂き、恒例の古希を迎えられた高26回生による乾杯の音頭で 待ちに待った懇親会に入りました。

先ず、宇佐副実行委員長、川口事務局長による5月25日開催の大同窓会の案内と、会場を廻り挨拶とチケット販売が行われました。

そして、最初のイベントは 高65回生の若手アーティスト田中のぞみさんが監督・脚本を手掛けられた八女市を舞台にした映画『ココロギのぼあちゃん』の紹介。この映画に出演の斉藤達矢様も登壇し、主演の木下あかりさんとのインタビュービデオの放映等で、この映画を作るきっかけや作品に対する思い等を語られました。

恒例のミニライブは、高47回生の太期知子さんの歌唱です。

本職のオペラやシャンソンなどのクラシック音楽の他に、途中から高12回生の福本博様も加わり、皆さんお馴染みのスタンダードな名曲“My Way”や“上を向いて歩こう”等を二人で歌唱、会場を一気に盛り上げて頂きました。そして最後はお待ちかねの校歌斉唱に入り、例年通り同窓生が年齢を問わず肩を組み高らかに歌い、アンコールの声もかかり、この日一番の一体感に包まれた瞬間でした。

あっという間の時間の中、今年同窓会のテーマである“「繋ぐ」~CONNECT FROM HERE~”そのものに皆さん和気あいあいと旧交を温め、来年の再会を約束し散会致しました。

\*\*\*ご報告・御礼\*\*\*

当日、関東支部の運営支援を呼びかけ、募金活動を行いました。結果、大勢の会員の方々からご協力を頂きましたので、一部を田中のぞみさん監督・脚本の映画支援協賛金として寄付、残りを今後の関東支部の運営に役立たせて頂きます事ご報告と、ご協力頂きました皆様に御礼申し上げます。



発行日:2025年5月17日

発行:八女中・八女高同窓会関東支部 支部長/塚本 享(19)

編集:広報担当/吉武 町子(24)・長野 美子(39)、写真提供/塚本